



横浜みどりアップ計画 地域緑のまちづくり事業

R E P O R T

●地区名 **新横浜二丁目地区**

●団体名 **新横浜町内会美化環境部
ガーデンシティ新横浜プロジェクトチーム**

●計画名 **ガーデンシティ
新横浜プロジェクト**



◎所在地：港北区新横浜二丁目

◎取組期間 **3** 年

◎協定締結期間

平成**30**～令和**2**年度

横浜みどりアップ計画とは

緑の減少に歯止めをかけ、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承するため、「横浜みどり税」を一部財源として活用しながら、「横浜みどりアップ計画」を進めています。

詳細は...

地域緑のまちづくり事業とは

地域が主体となり、住宅地や商店街、オフィス街、工場地帯など様々な街で、地域にふさわしい緑を創出する計画をつくり、市民との協働により緑化を進めるものです。

詳細は...



地区の範囲図及び緑化実施場所

団体・地区の概要

新横浜町内会には企業が多く所属しています。美化環境部ガーデンシティ新横浜プロジェクトチームは、新横浜町内会の下部組織であり、この地域に在住、在勤のメンバーで構成されています。

ビジネス街としてのイメージが強い新横浜ですが、緑豊かな公園に隣接し、飲食店が多数あるなど、「ゆったりと時を過ごせる居心地の良い街」のポテンシャルを持つ街です。また、新横浜では世界的イベントであるラグビーワールドカップ、東京2020オリンピックが開催されました。新横浜二丁目には、新横浜駅から競技会場への導線上に位置しています。会場への単なる通路の提供ではなく、緑を活用した街並の形成により、これらのイベントを盛り上げました。

取組(計画)の概要

新横浜二丁目に多くある民有地スペースを利用し、壁面緑化、街角ガーデン、コンテナ植栽などの手法を用いた緑を増やすことで、隣接する緑豊かな公園との景観の連続性を持たせ、マリノス通りを「緑のシンボル軸」として、街そのものが「まるで公園の一部であるかのような街並み」「ガーデンシティ新横浜」を目指します。

また、横浜市で行っている街路植栽帯の整備と本事業の民有地緑化を連携させることで、街並みを統一感のある緑豊かな空間とし、公園花壇の管理やハマロードサポーターの活動範囲を新しく設置した街なかの緑にまで広げ、「ガーデニングを楽しむ人々がいる街の日常風景」を創出します。また、それにより、居住者・在勤者・来街者を問わず様々な人々の緑を介した交流が生まれる街を目指します。



壁面緑化



コンテナ緑化②



コンテナ緑化③



研修風景



コンテナ緑化①



コンテナ緑化④



フェンス緑化



コンテナ緑化+花壇設置



コンテナ緑化⑤

主な取組み実績

助成金額合計: 12,670千円

民有地緑化

壁面緑化、コンテナ植栽等で街の緑化を実施

1年目には、ラグビーワールドカップに向けての緑のシンボル軸、Fマリノス通り入口に当たるスクエアビル駐車場の大壁面緑化を実現しました。2年目、3年目には、コンテナ植栽46基、花壇設置1か所、駐車場のフェンス緑化2か所、道路沿いの緑化1か所の民有地緑化をおこない、街に緑を増やしました。また、同種類のコンテナを使用することで、統一感のある街の緑化を実現しました。

活動支援

壁面緑化の維持管理方法を学ぶ研修を開催、コンテナ等の補植を実施

壁面緑化の今後の維持管理につなげるため、壁面緑化の仕組みを学び、ポット苗を作成する研修を開催し、多くの方の参加がありました。3年目にはコンテナ内の植栽の補植をおこないました。



3か年の取組みを振り返って

新横浜では公民連携による緑化の取組を行っており、公共による歩道の緑化と地域緑による民有地の緑化の相乗効果で街並みが大きく改善されました。また、この活動を通して、社会貢献したい企業や事業者が増え、街の方とのコミュニケーションが活発になり、街の中に緑が増えていくことで、ゴミ捨てが減るなど、街を大切にしようという雰囲気が醸成されてきたと感じます。これからも、無理なくできる範囲で協力してくれるボランティアを少しずつでも増やしていきたいと思っております。

【問合せ】
横浜市環境創造局みどりアップ推進課
【TEL】045-671-3447
【FAX】045-224-6627
【Mail】ks-ryoka@city.yokohama.jp